

心の ともしび



暗いと不平を言うよりも
すすんであかりをつけましょう

新年

改心のチャンス

コラムニスト

熊本洋



人生は、いつなんどきでも進路を変え
ることができると思います。

改心、つまり、心を改めることによっ
て、人生はいつでも見直しができるとい
うことであります。人生の方向も、ひと
りひとりが今置かれている状況にどのよ
うに焦点を当てるかによって変えること
ができるのではないのでしょうか。

新年、正月は、改心の絶好のチャンス
であります。この機会を逃さず、心を新
たに意義ある人生を勇往邁進ゆうわうまいしんしたいもの
です。私たちは、過去を振り返り、後悔
することがあるかもしれませんが、挫折
することなく、絶えず前向きで、前進す
ることを忘れてはなりません。



「扉が閉じたら、もう一つの扉が開く。
だが、閉じられた扉を悔しそうにじっと
見つめていては、別の扉が開い
たことに気づかない」とは、ス
コットランド生まれの電話の発
明者、グラハム・ベルの言葉で
す。

彼が言っているように、何か失敗して
絶望的になったとしても、そこから新し
いものが生まれ、チャンスも訪れること
を忘れてはなりません。過去に囚われ過
ぎていると、そこに現れているせつかく
の機会を見逃してしまうことがあります。
ですから、扉が閉じてても、次の扉が開く
ものと確信し、次の扉の奥にあるものに
目を向けるべきです。

出合いの扉、仕事の扉など、さまざま
な扉があると思います。また、自分から
開け閉めする扉と、自然に閉まったり開
いたりする扉もあります。いつ、どの扉
が閉まったり開いたりするかは、誰もわ
かりません。

計画外のことが起きるのが人生です。
ある扉が閉じてても、もうひとつの扉が開
くということを確認し、絶えず前向きに
進むことこそ、人生にとって大切である
ことを、新年にあたり再認識したいと思
います。

ホームページ (<https://www.tomoshibi.or.jp>)



【ラジオ番組「心のともしび」】 月曜日から土曜日まで毎朝、全国ネットで放送中！

各方面で活躍中の執筆者約30名が、その月のテーマに沿って書き下ろしたお話をナレーターの朗読でお届けする番組です。放送されたお話の中から毎月6篇を選んで機関紙に掲載しています。ぜひ、他の方のお話もお聴きください。パソコンやスマートフォンでも「ポッドキャスト」で午後1時（土曜日放送分は日曜日）から配信しております。ラジオが聴けるアプリ「ラジコ」のタイムフリーなら過去1週間以内に放送された番組がお聴きいただけます。

放送時間や「ポッドキャスト」、「ラジコ」などはホームページを御覧ください。

〒604-8006 京都市中京区河原町三条上ル 心のともしび運動YBU本部（電話：075-211-9341 FAX：075-211-9343）